

令和8年度 農作業安全推進研修

安全指導者スキルアップ研修 対話型研修実施手法習得コース（オンライン）Ⅱ

令和8年12月9日（水）

（定員：20名）

（研修のねらい）

本研修は、農作業安全に関する指導者など、地域における農作業安全の推進を担う者を対象として、参加者同士が意見交換する形式で実施する対話型研修の実施手法について、実習等を通じて習得する。

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容
12 / 9 (水)	午前	9:30～ 9:45 開講式・オリエンテーション 9:50～11:20 対話型研修について（実施手法など） （講師：農研機構 農業機械研究部門 システム 安全工学研究領域 予防安全システムグループ グループ長 積 栄 同 グループ長補佐 紺屋朋子） 11:30～12:00 対話型研修に係る受講体験の注意点 （講師：同 上）	対話型研修の概要並びに事前準備、研修 当日及び研修後における研修担当者の役割 を習得 設定を確認するなど、受講体験の準備
	午後	13:15～15:15 対話型研修の受講体験 （講師：同 上） 15:25～16:25 対話型研修の実施のポイント （講師：同 上） 16:30～ 閉講式	仮説のテーマにより、対話型研修を受講 生の立場から体験 受講体験を踏まえ、対話型研修の実施の ポイントを習得

注： 1 参加人数により、日程の一部を変更することがあります。

2 オンラインはWebex を使用して実施します。

3 事前に接続テストを実施します。